

30色のカラフルれんが

舞鶴のDIY STYLE 内装材「京れんが」発売

舞鶴市喜多の㈱DIY STYLE (森本隆社長) は5日、30色のれんが材「京れんが」を発売した。同社開発の新商品で、住宅や店舗の内装材として利用を見込む。オーダーメイドにも対応し、森本社長(43)は、「好みの色の「カラフルれんが」で生活に彩りを」とPRする。

既に商品化した赤れんが色のれんがパネルを多色展開する。舞鶴市と舞鶴商工会議所の新商品開発支援事業「まいづる逸品づくり塾」に参加し、完成させた。DIY商品で、施工しやすさを追求した軽量のれんが。1枚(22センチ×6センチ×1.2センチ)の重さは、約150gと一般的な赤れんがに比べ約3分の1という。材質はセメントで、焼かずに製造するため生産時にCO2を排出しないエコな商品としてもPRする。

白やピンクなどインテリアにも白、ピンク、こげ茶、赤れんが、クリーム色を用意しており、価格は1㎡(60枚入り)で8500円。専用の通販サイト(<http://brick.kyoto.jp>)で販売する。森本社長は「部屋のインテリアなどにも利用を。将来は文化財の保存修理にも活用してもらえれば」と話している。

また、同社はミニれんがと小さなコテ、コテ板がセットになったクラフトキット「京都クラフト」も商品化。第1弾の京都タワーを発売した。価格は2万5千円。(DIY STYLEは0773・78・1807)〔岩本〕



5日に発売したカラフルなれんが材「京れんが」(写真右)と「京都クラフト」(同左)をPRする森本社長